



いつもご覧いただきありがとうございます。  
今回のテーマは【特別な医療】について取り上げます。

eラーニングより



【過去 14 日間にうけた特別な医療】

次のうち、「ある（該当する）」を選択するものはどれですか。

- ① 急性疾患への対応で一時的に実施されたカテーテル
- ② 医師の診断により 3 日前に終了したカテーテル
- ③ 1ヶ月前の医師の指示に基づき、看護師が2日に1回行っているカテーテル

eラーニング【解説】【特別な医療の定義】

特別な医療は、医師、又は、医師の指示に基づき看護師等によって実施される医療行為に限定されますが、医師の指示が過去14日以内に行われているかどうかは問いません。  
したがって、調査の時点で、医師の診断により処置が終了、完治している場合は、過去14日間に処置していても、継続して行われていないため該当しません。 A. ③

## 特別な医療

### □ 「特別な医療」における選択の3原則

#### ① 医師、または医師の指示に基づき看護師等によって実施される医療行為に限定される

（家族等は含まない）

- 家族、介護職種の行う類似の行為は含まないが、「7. 気管切開の処置」における開口部からの喀痰吸引（気管カニューレ内部の喀痰吸引に限る）及び「9. 経管栄養」については、必要な研修を修了した介護職種が医師の指示の下に行う行為も含まれる。

#### ② 14 日以内に実施されたものであること

#### ③ 急性期対応でないこと（継続的に行われているもの）

- 急性期対応かどうかの判断ができない場合：開始時期や終了予定時期なども含め可能な限り客観的な情報を聞き取りで把握（医学的判断はしない）。
- 誤った選択は、「要介護認定等基準時間」に大きな影響を与える。
- 特別な医療は加算方式のため、「選択」をするだけで一次判定の要介護度が大幅に変化することがある。
- 判断に迷うものは、介護認定審査会の「一次判定の修正・確定」の手順において判断される。

実施頻度と継続性、実施者、当該医療行為を必要とする理由について記載があると、調査項目に該当しない場合でも対象者の状況が伝わりやすくなるね。

チェックの判断に迷った際はテキストを確認してみて、

それでも悩み、迷った際には、『特記事項』の調査項目の前に◎を書いてね。



### 認定調査員テキスト 2009 改訂版に、修正および改正箇所があります。

特に今回注目していただきたい項目を記載します。最新のテキストをお持ちでない方は該当の箇所に下記を貼付していただき、最新のテキストをお持ちの方も、今一度ご確認ください。

箇所	修正前	修正後	分類
65P 1-12視力 (4)異なった 選択が生じ やすい点 対象者の状 況	強度の視野狭窄があり、外出ができない等の日常生活での支障があり、約1m離れた距離でも、視野から少しでも外れると全く見えない。視野内に確認表をおけば見える。	強度の視野狭窄があり、外出ができない等の日常生活での支障がある。 <u>視力確認表を本人の正面に置くと、約1m離れた距離に置いた場合でも、目の前に置いた場合でも、視野狭窄により全く見えない。視野狭窄のない視野内に視力確認表を置き直すと約1m離れた距離から見える。</u>	平成 21 年 9 月 30 日 付け 事務連絡に おける 正誤 表に 基づく 修正
65P 1-12視力 (4)異なった 選択が生じ やすい点 正しい選択 肢と留意点 等	「4. ほとんど見えない」を選択する。	<u>「1-12視力」の確認方法においては視野狭窄や視野欠損等がある場合も、あくまでも本人の正面に視力確認表をおいた状態で行うことが原則であり、「約1m離れた視力確認表の図」が見えない状況に加え、「目の前に置いた」場合にも見えないことから、「4. ほとんど見えない」を選択する。</u>	
146P 調査項目の 定義と選択 肢の選択基 準等及び特 記事項の記 載例5行目	家族、介護職種の行う類似の行為は含まない。	家族、介護職種の行う類似の行為は含まない <u>が、「7. 気管切開の処置」における開口部からの喀痰吸引(気管カニューレ内部の喀痰吸引に限る)及び「9. 経管栄養」については、必要な研修を修了した介護職種が医師の指示の下に行う行為も含まれる。</u>	平成 23 年 3 月 版 からの 改正箇所

この内容は、すべて 認定調査員テキスト 2009 に記載されています。該当のページを確認いただき、認定調査票の作成にご活用ください！



厚生労働省 要介護認定適正化事業ホームページより最新のテキストをダウンロードしていただけます。

[http://nintei.net/3\\_1text.html](http://nintei.net/3_1text.html)

